

## 奄美博物館デジタル・アーカイブ基盤整備事業業務委託に係る 公募型プロポーザル評価基準書

### 1. 標記基準書の位置付け

本評価基準書は、奄美博物館デジタル・アーカイブ基盤整備事業業務委託公募型プロポーザル実施要領「7 選定方法」に記載する奄美博物館デジタル・アーカイブ基盤整備事業業務選定委員会（以下「選定委員会」という。）における審査方法のほか、審査にあたっての評価項目、配点等を定める。

### 2. 審査方法

(1) 選定委員会は、提出された企画提案書やプレゼンテーション等を踏まえ、総合的に評価を行うものとする。

ア 評価の合計点が最上位である者を契約候補者とし、次に高い者を時点の候補者として選定する。

イ 最高得点者が複数の場合は、選定委員会で協議のうえ決定する。

ウ 参加者が1者の場合、各選定委員の合計点の平均が満点の6割未満の事業者は失格とする。

エ 選定委員会での協議内容等は非公開とし、審査結果に対する異議申し立てには一切応じない。

(2) プレゼンテーション審査は、1参加者あたり、プレゼンテーション及びデモンストレーションを10分程度、質疑応答を10分程度の合計20分以内とする。なお、プレゼンテーションは、「3. 評価基準：企画提案書に基づく評価」に記載されている評価項目順に進行すること。

### 3. 評価基準：企画提案書に基づく評価（満点：50点）

番号	評価項目	評価基準	配点
1	業務遂行能力	・地方自治体に対し、本業務と同種・同様の業務を行った実績を有しているか。 ・本業務に関する専門知識や経験を有し、業務の的確な遂行が可能であるか。	10
2	経費の見積り	・企画提案に対して適正な見積金額が提示されているか。	5
3	写真フィルムの輸送及び管理方法	・当館が所蔵する貴重な写真フィルムを、いかに安全な方法で輸送を行い、管理されるのか。	15
4	デジタル化に使用する機材と方法	・当館が所蔵する貴重な写真フィルムをどういった機材・方法でデジタル化するのか。	10
5	資格取得状況及び情報セキュリティに関すること	・当事業に係るメンバーの文書情報管理士等の資格取得状況及び ISO27001 またはプライバシーマーク等を保持しているか。	10

〈企画提案書の評価基準〉

非常に優れている（9～10割）、優れている（7～8割）、普通（4～6割）、やや劣っている（2～3割）、劣っている（0～1割）